



異文化理解を深める

校長 丸山 文雄

11月20日(水)～22日(金)の二泊三日で、6年生14名が台湾へ海外宿泊体験学習に行ってきました。コロナ禍前の令和元年に実施して以来、5年ぶりの実施です。

子どもたちは、妙高アンバサダーとしての自覚をもち、楽しく実り多い旅になるように心掛け、異文化理解を一つの目標にして三日間を過ごしました。

さて、今回の現地ガイドを務めていただいたのが、日本への留学経験もあるタカシさん。タカシさんは、流暢な日本語で子どもたちに気さくに語り掛け、台湾の文化を分かりやすく教えてくださいました。日本と違って、「車は右側通行」「お賽銭は、投げずに丁寧に入れる」「ご飯は、家で作らず外で食べる」などと教えてくれる一方で、日本と同じように、「ニーハオと笑顔の挨拶が大事」「言葉が通じなくても一生懸命に伝えれば大丈夫」「野球が大人気、特に大谷さん」など、共通点についてもたくさん教えてくださいました。

異文化理解という言葉のとおり違いばかりに目が行きがちで、その違いを受容することを重視する傾向があります。しかし、共通点に目を向けることで、お互いの親しみが深まり、尊敬(リスペクト)する態度につながるのではないのでしょうか。来年の6月、台湾の交流校である文化国民小学の子どもたちが妙高を訪問する予定です。子どもたちがどのような交流会を企画・運営し、異文化理解を深めていくか、今からとても楽しみです。

◆海外宿泊体験学習 in 台湾 11月20日(水)~22日(金)

子どもたちのキャッチフレーズは、「Enjoy 台湾～楽しく学んでスマイル作ろう～」。
実施に当たり、保護者や妙高市教育委員会の皆様、子どものパスポート取得に係る補助
をいただいた後援会の皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。



新幹線で東京へ



東京モノレールで羽田空港へ



羽田空港到着



台北松山空港到着



忠烈祠の衛兵交代を見学



夕食の様子



マンゴーかき氷を試食



ホテルでのひととき



地熱谷見学



<文化国民小学との交流> 左：英語で妙高を紹介、中央：習字で交流、右：玄関で記念撮影



十份でランタン上げ



士林夜市見学



九份でお茶体験



小籠包の夕食

文化国民小学では、熱烈な歓迎を受け、あっという間の二時間の交流でした。子どもたちも面を食らって終始緊張している様子でした。講堂で行われた子どもたちの地域紹介では、これまで練習した英語を使って妙高や日本のよさを伝えました。その後、一緒に縄跳びや書写の授業をしたり、お茶の時間を楽しんだりして交流を深めました。

台湾のみんなと仲良くなれたし、縄跳びや書写もして、台湾の授業は、日本の授業と同じところがあるんだなあと思いました。 (N H)

台湾の学校の子どもたちは、英語の発音がすごくてビックリしました。お茶会のときも、コミュニケーションがとれてよかったし、楽しかったです。 (M A)

◆12月の予定表◆

日(曜)	予 定
2日(月)	登下校指導
3日(火)	6年海外宿泊体験学習校内報告会1限 いじめ見逃しゼロスクール集会3限 フリー参観日、学期末 PTA 全校下校 13:20
9日(月)	6年妙高中体験入学
10日(火)	12月口座振替、全校 E-TIME
11日(水)	全校下校 13:20
12日(木)	4~6年そば打ち体験(長沢会館)
13日(金)	3年校外学習(妙高警察署) 期末大清掃 13:35~13:55
16日(月)	サザンスター 13:10~13:50
17日(火)	期末大清掃 13:35~13:55
18日(水)	6年海外宿泊体験学習報告会3限(市長、教育長等来校) 全校下校 13:20
19日(木)	全校下校 15:00
20日(金)	期末大清掃 13:35~13:55
23日(月)	第2学期終業式、給食最終日、 全校下校 13:20
24日(火)	冬休み(~令和7年1月7日まで)
1月8日(水)	第3学期始業式

◆お知らせ◆

6年海外宿泊体験学習 校内報告会について

以下のとおり、6年生が報告会を実施します。保護者や地域の皆さん、お時間がありましたら、ぜひご来校ください。

- 1 時 間 8:50~9:25
- 2 会 場 新井南小学校体育館
- 3 その他 暖かい服装でお越しください。

市音楽発表会の放映について

以下のとおり、子どもたちの様子が放映されますので、ぜひご覧ください。

- 放送日時：12月1日(日) 18:00~
- 12月4日(水) 9:00~
- 12月5日(木) 15:00~
- 12月7日(土) 21:00~

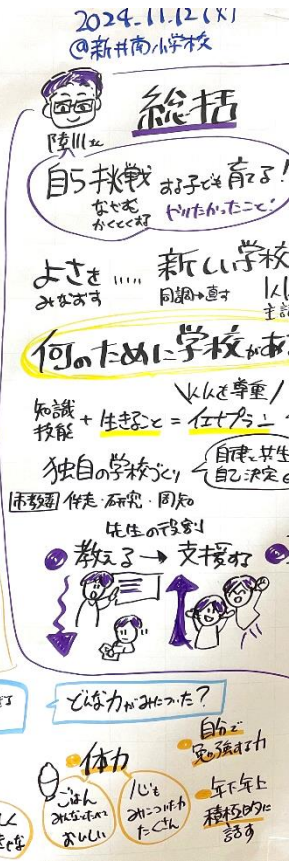
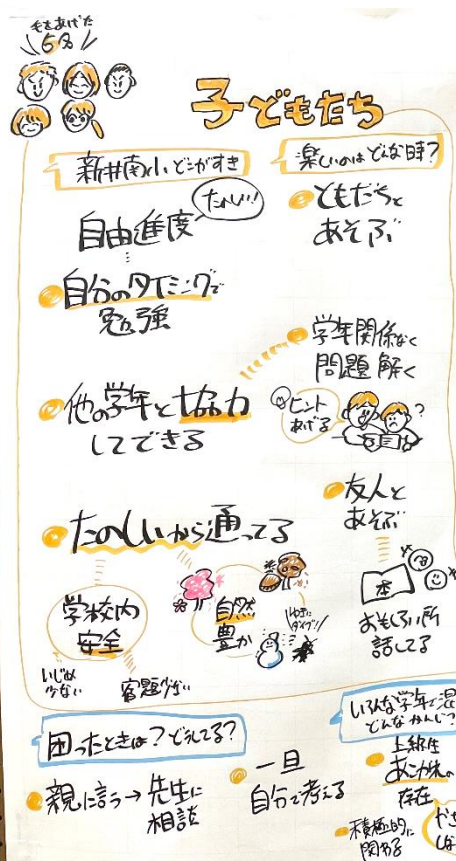
※放送日時は変更になる場合があります。

詳しくは、JCVのHPをご覧ください。

◆妙高型イエナプラン教育（移行期）の軌跡 其の六◆

11月12日（火）、当校で「妙高型イエナプラン教育」研究会を開催。

県内外から100名を超える教育関係者が集まり、午前は授業公開（单元内自由進度学習）、午後は全体会（取組の紹介、リレートーク、グループ協議）を行いました。リレートークでは、学校職員の他に保護者や子どもたちも参加し、それぞれの立場で南小の取組について意見や感想等を発表していただきました。※発表内容は以下参照



授業公開



リレートーク（子どもたち）の様子



グループ協議

グループ協議の中で、参会者の方から「日々のサークルタイムや異学年との生活が、子どもたちの学習に生きていますね。」という言葉がもらいました。3年間、子どもたちと保護者の皆さんと一緒にやってきた「学習の形」「学級の形」が評価してもらえたことに一つの成果を感じました。これからも、子どもたちの「どうしたいか、どうなりたいか」を大切に、話し合いながらよりよい自由進度学習、居心地の良い学級をつくっていきます。（富永 晴美）

研究会では、当校の取組を広く発信するとともに、参加者の皆様から多くの貴重なご意見をいただきました。今後、校内研修で総括を行い、子どもが主語の学校づくりを更に進めてまいります。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。